

# 「じやがいも家族さん」

畑中 俐人  
はたなか りひと

福島県 会津坂下町立坂下東小学校 三年

妻わらぼうしをかぶり、長ぐつをはいて、夏の暑い日、ぼくは会津のじいちゃんばあちゃんのじやがいもほりの手伝いをした。

畑には、じやがいもが三百八かぶあった。ほったじやがいもをバケツいっぱいにして、一輪車にいきおいよくあげた時の、ゴロゴロゴロ、という音がとても気持ち良く聞こえた。

色んな形のじやがいもを見ていたら、大きいのはお父さん、小さいのは弟、細長いのはお母さんだ！と見えた。つるでつながっている一かぶのじやがいもから、ぼくの大切な家族を想ぞうした。じやがいも家族さんを、いっしょに、やさしく一輪車に入れたくなった。

青森にもじいちゃんとはあちゃんがいる。ぼくのほったこのじやがいもを、ぜつ対食べてもらいたいと思つた。じいちゃんたちはどうやって食べるのかな？ ぼくだったら、じやがいものおまみが分かるフライドポテトがおすすめでいいなあ。心の中で考えながらほり続けた。おいしそうに食べているところを想ぞうしていたら、ぼくはニヤニヤしていた。きのうの雨にぬれて、重い土がついたじやがいもほりが、全ぜん大変じゃなくなつていた。

青森に行つて一年ぶりに家族みんなが集会できた。ぼくはおどろいた。夕食のテーブルには、山もりのフライドポテトが大きいお皿にもられていた。だれにも言つてなかったから、まさか、ぼくのおすすめのフライドポテトが出てくるとは。遠くはなれている家族だけ心がつながつていると思つた。じいちゃんとはあちゃん

んは、とつてもおいしそうにニコニコしながら食べていた。フライドポテトはいつもよりあまくて、ホクホク感がたまらなかつた。口いっぱいにはおぼつて食べたぼくと弟は、はしが止まらなかつた。家族が集まつて、ぼくのほったじやがいもを、笑顔いっぱいおなかいっぱい食べてもらえて、全部が全部ベリーグッド!!

おなかも心も、このフライドポテトと同じくらい、ほっこりとおまい気持ちになつた。

じやがいもほりが終わつた時ばあちゃんが、

「暑い中、手伝つてくれてありがとうね。重かつたべ？ ととても助かつたあ。」

と言つてくれた。その時には言えなかつたけど、じいちゃんとはあちゃんに「ぼくの方こそ、手伝いをさせてくれてありがとう。家族のためにできることがあるつて気付いたよ。ありがとう」と伝えたいと思つた。手伝いをしてみて、家族のために役にたつて気持ち良かった。みんなの笑顔が見れたのが一番うれしかった。だから、これからも、家族のためにほくにできることをやりたいと思つた。

やつぱり家族つていいなあ。おそくまで仕事をがんばつてるお父さん、なやみごとを聞いてくれて、ぎゅうしてくるお母さん、けんかもするけど、お兄ちゃんはたいしたもんだーとにこにこでほめてくれる弟。ぼくの家族みんなに、いっぱいいっぱいありがとう!!